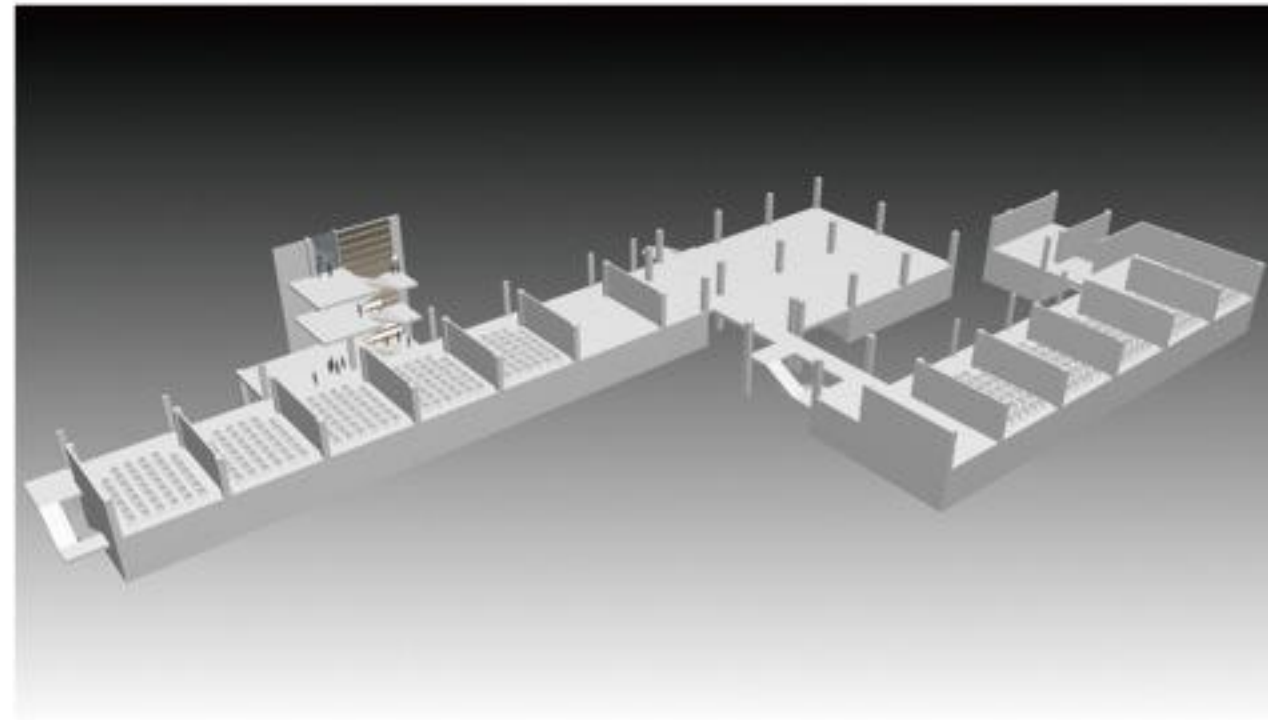
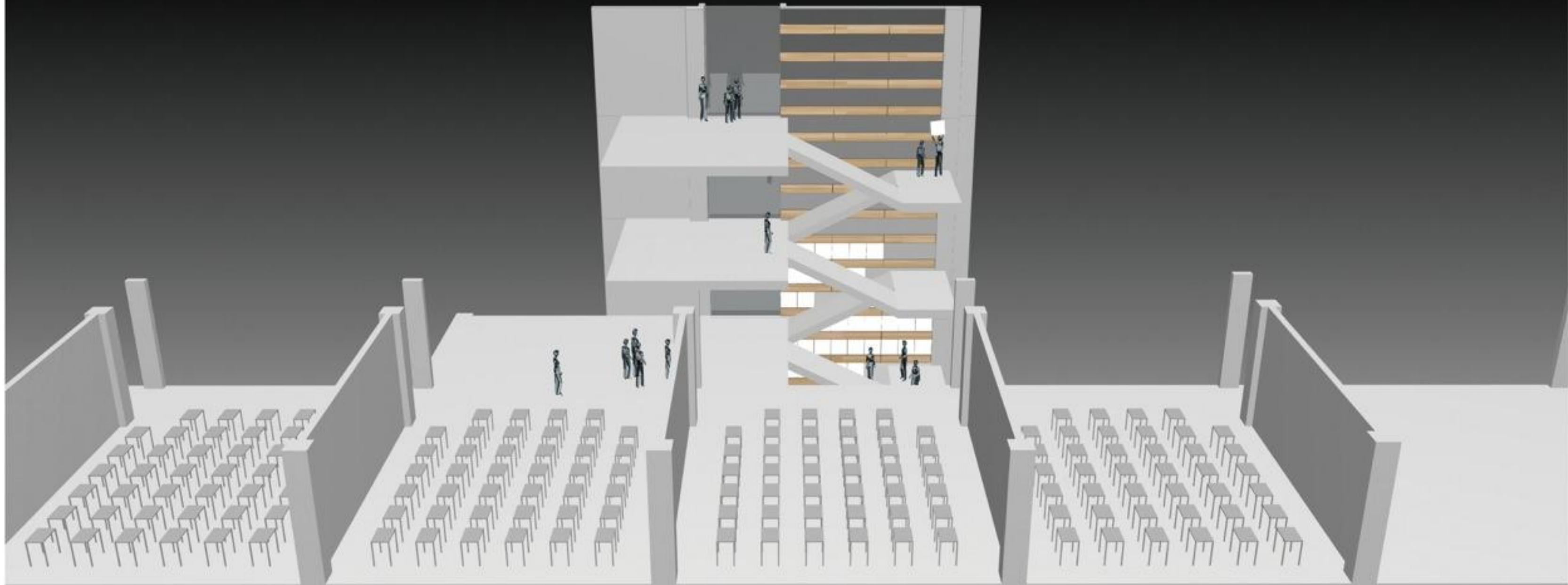


久留米大学附設高等学校 59 回生卒業記念品

思考廻廊

— 60m超の額縁 —





正門をくぐり、長い並木道の先にあらわれる印象的な階段室の塔。
このデザインは現在建替え計画の進む新校舎にも受け継がれ、附設高等学校が当地へ移転した当初からの面影を残す唯一の建物となる。本提案は、その階段室の壁一面にストライプ状の額縁を設置し、毎年の卒業生が残した記念のパネルを順次取りつけていく計画である。

附設のシンボルともいえる塔が、ただ外観の保存にとどまることなく、学校の歴史を蓄積する展示スペース、あるいは生徒たちが将来に向けさまざまな思いをめぐらす場、すなわち「思考廻廊」として再生し、より積極的に活用されていくことを期待している。

計画概要

1. 階段室の北、2階から5階にかけての壁面に、横長の額縁を連続して設置する（写真1、配置図）。これは卒業記念パネルをはめ込み、下段から順次積み重ねていくためのもので、壁全体を使って約100年間の展示を想定している。

なお、ストライプ状のデザインは、成長の跡を刻み続ける「年輪」のイメージを重ねあわせたものである（写真2）。

2. 約60cm×60cmのパネルにはタイトルの位置等一定の書式だけを指定しておき、画面構成や内容は卒業生の手で自由に表現してもらう。記憶に残る言葉、寄せ書き、後輩へのメッセージ、スケッチ等。パネル素材はステンレス等各種考えられるが、附設特有のカリキュラムでもある陶芸教室において制作された陶板を用いれば、より理想的であろう（写真3）。

3. 額縁の仕上げ材は天然木を基本とする（ただし内装制限あり）。また壁面から約4cm張り出した額の上端、下端には金属製の溝を設け、確実に容易なパネルの取付けに配慮している。（陶板の場合は壁に接着のうえ、額を押縁とする。要技術検討）

4. 各パネルには毎年贈呈される記念品の目録（作品名、写真等）を添え、その全体配置図を玄関ホールに掲示することにより、校舎全体に散りばめられたアート作品の案内板とすることも可能である。

5. パネル制作は、新校舎完成以降の卒業生を対象とするか、または過去59年間に遡って参加を呼びかけるのか等、展示方法の詳細については引き続き検討が必要である。



写真1：アプローチの並木道

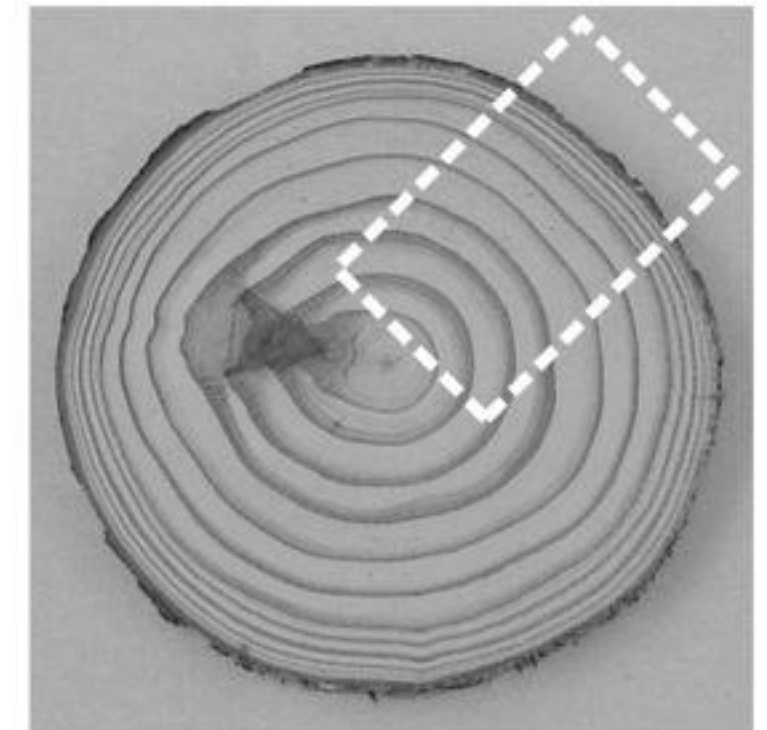
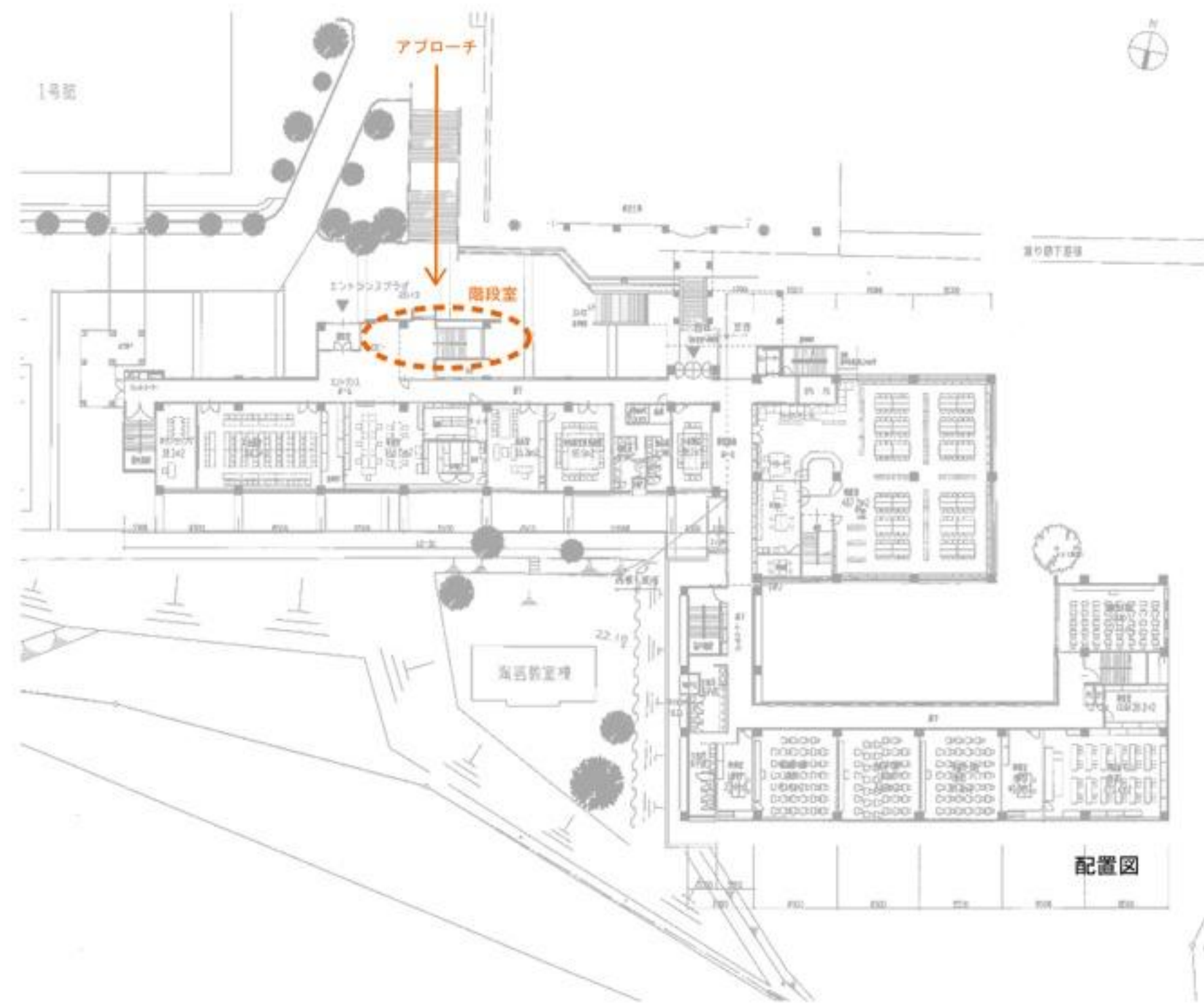
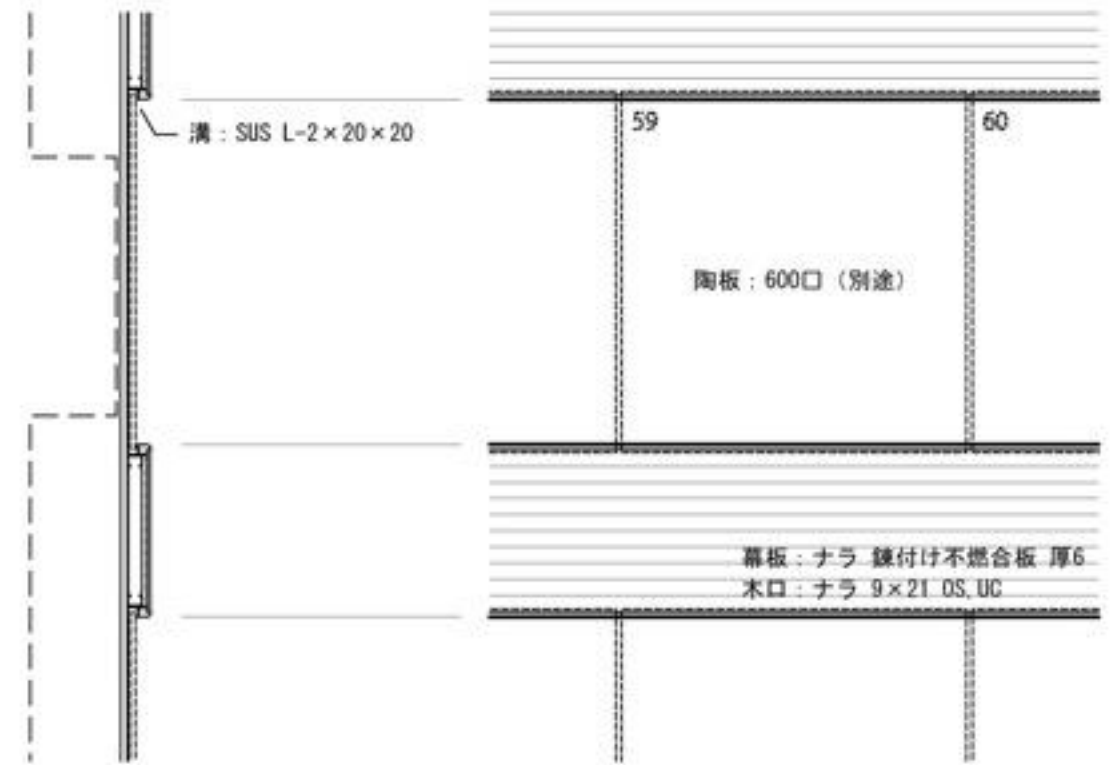
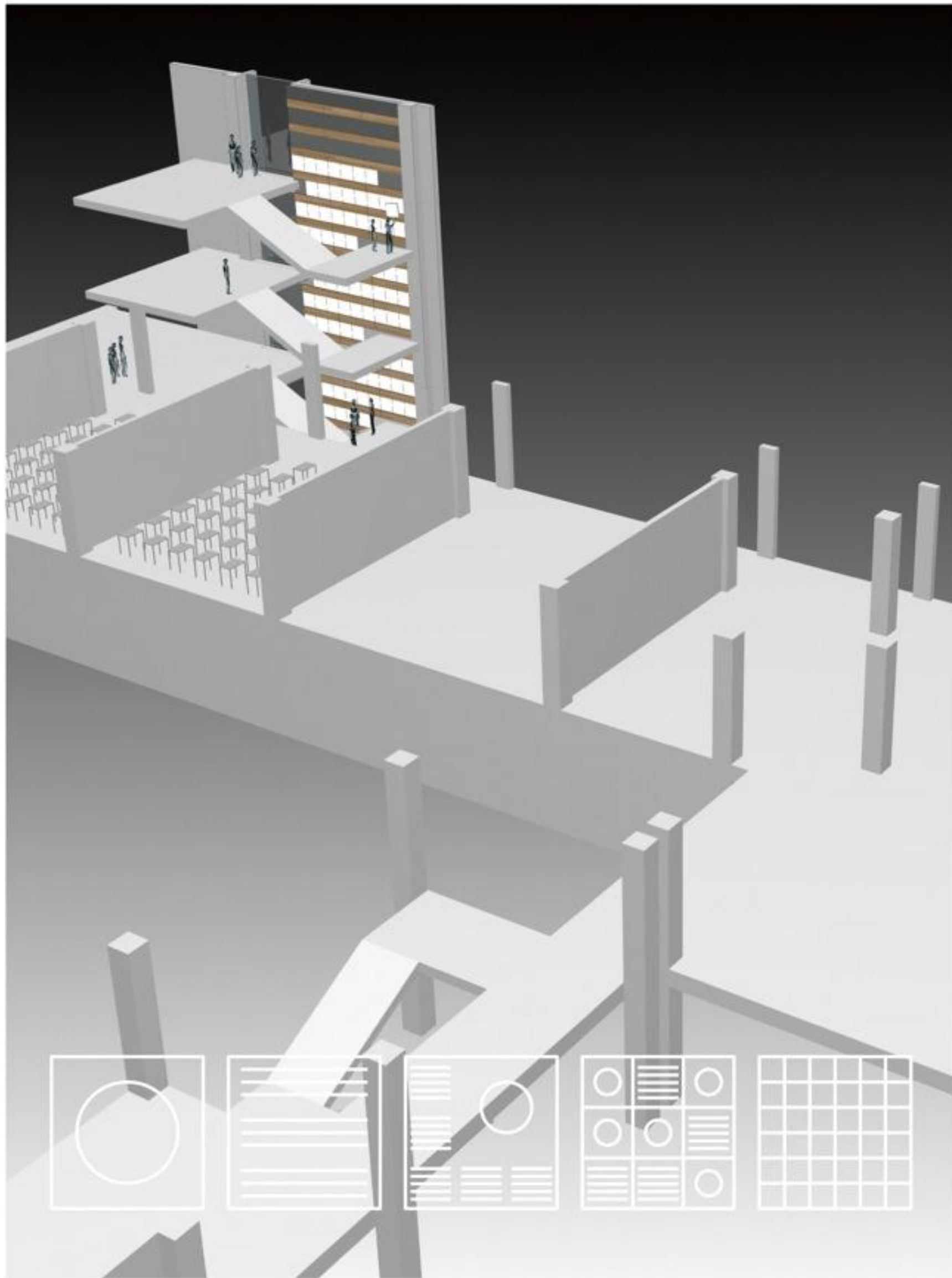


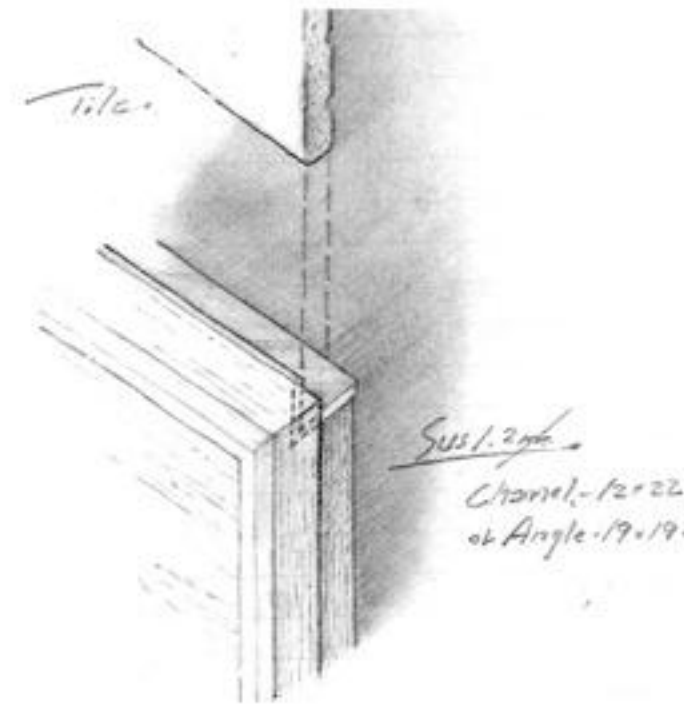
写真2：年輪





額縁詳細 S = 1 : 20

* 部材寸法、取付方法はパネル素材等を踏まえ調整が必要



この工房でおよそ 100 枚の陶板を制作し、塔の壁一面を埋め尽くしていく計画。左図下は、展示パネルの画面構成例を示す。



写真 2 : 陶芸教室棟

noritomi architects

有限会社 乗富久哉建築設計事務所

〒106-0046 東京都港区元麻布 2-1-3
 TEL : 03-5475-6055 / FAX : 03-5475-6056
 E-mail : hisaya.noritomi@nifty.com
 URL : www.noritomi.com

○ 略歴

1962年 福岡県生まれ
 1981年 久留米大学附設中学・高等学校卒業
 1986年 東京芸術大学美術学部建築科卒業
 1986年 六角鬼丈計画工房(-89)、「東京武道館」担当(建築学会賞受賞作品)
 1990年- 乗富久哉建築設計事務所設立
 1993年 東京芸術大学美術学部助手(-96)
 2004年- 東京電機大学非常勤講師(-09)
 2007年- 京都産業大学日本文化研究所 上席特別客員研究員

○ 主な作品

1990年 ギャラリー「街の換気口」計画：行橋市
 1992年 複合ビル「チャイナタウンの壁」：新宿区
 1995年 公園「空中の井戸」「上之町ポケットパーク」：沼田市
 1997年 住宅「昇る庭」：杉並区
 1999年 自邸改修「自由格子の家」：港区
 2001年 事務所兼用住宅「ハコ・ハコ・ハコ」：渋谷区
 2002年 リノベーション「雪見格子の家」：港区

○ 受賞

1990年 SDレビュー SD賞
 1992年 SDレビュー 入選
 2003年 東京建築賞 最優秀賞

○ その他の活動

2004年- 港区共同住宅バリアフリー化支援事業に係る業務
 2005年- 港区木造住宅耐震診断事業および耐震改修促進事業に係る業務
 2007年- 東京都住宅供給公社耐震診断事業に係る業務

○ 主な委員・資格

社団法人 東京都建築士事務所協会 会員委員会副委員長
 財団法人 建築技術教育普及センター「一級建築士CAD試験導入に向けた検討会」委員
 港区 「緑と水に関する施策検討委員会」委員
 港区 まちづくりコンサルタント 第6号
 東京都 防災ボランティア No. 05-1-13853
 一級建築士 第214646号

掲載誌

SD 9212・同 9801 (豊島出版会) / 建築文化 9303 (彰国社) / COMFORT 9507・同 0304 (建築資料研究社) / 商店建築 9512 (商店建築社) / jt 9803・同 0005 (新建築社) / CASA BRUTUS 9806 (マガジンハウス) / BRUTUS 9912 (マガジンハウス) / 東京を歩こう! 0106 (東京建築マップ、エクスタレージ) / クロワッサン 9904 (マガジンハウス) / monthly m 0007 (ベルシステム24) / TOTO通信 0104 (TOTO) / 新しい住まいの設計 0105・同 0407・同 0411 (扶桑社) / こんな家に住みたい 0204 (エイ出版社) / SPA! 0207 (扶桑社) / 建築家の自邸 0304 (エイ出版社) / GA JAPAN 54 (A. D. A EDITA Tokyo) / 新築建築家50人の住宅ファイル 0203 (エイ出版社) / 自然住宅便利帳 0206 (エクスタレージ) / pen 0311・同 0312・同 0412 (阪急コミュニケーションズ) / 厳選 建築家名鑑 0311 (エクスタレージ) / 都心に住む 0407 (リクルート) / Memo 男の部屋 0408 (ワールドフォトプレス) / excite iss vol. 50 / (エキサイト) / LIVING SPHERES vol. 21 アイデア住宅 (ワールドフォトプレス) / リフォームハンドブック 2005 (建築資料研究社) / DIME 0412 (小学館) / meuble 0506 (インプレスコミュニケーションズ) / Reiform 0703 (扶桑社) / あるひ 第14号 0903 (日本文化研究所) / すまいるん 0907 (住宅総合研究財団)

be on Sunday 030315 (朝日新聞)

FujiSenkei Business 1. 041226 (産経新聞)
 THE NIKKEI MAGAZINE 070415 (日本経済新聞)

ホンの昼メシ前 000215 (日本テレビ)
 王様のブランチ 031011 (TBSテレビ)
 オトナゴコロ 040623 (テレビ朝日)
 ワールドビジネスサテライト 071019 (テレビ東京)



昇る庭



EVV・EVV・EVV



チャイナタウンの壁

空中の井戸

